

平成22年9月14日

## 「チェンマイ大学との共催シンポジウム(2010)報告会」の開催について

香川大学は、「チェンマイ大学との共催シンポジウム(2010)報告会」を下記のとおり開催いたします。

本報告会は、平成22年8月24日～26日の間、タイ王国チェンマイ大学に於いて開催された第3回チェンマイ大学及び香川大学との共催シンポジウムの報告会です。

第一部ではシンポジウムの総括、分科会、学生発表等の報告を行い、第二部ではシンポジウムの分科会での議論を踏まえ、チェンマイ大学との共同研究や国際連携等の香川大学の具体的な紹介、チェンマイ大学とのダブルディグリー協定の調印等の報告を行うものです。

## 1. 日時

平成22年9月16日(木) 15時～17時

## 2. 場所

香川大学研究交流棟5階研究者交流スペース

## 3. 報告会内容

挨拶 一井香川大学長

## [第1部]

- ◇ 総括 田港副学長(国際・連携担当)
- ◇ シンポジウム概要
- ◇ 各セッションの報告
  - ・農業及びバイオテクノロジー分科会報告
  - ・医学、科学及び工学分科会報告
  - ・人文社会科学分科会報告
  - ・高齢者用共同住宅視察
  - ・健康な高齢化社会のための分科会報告
  - ・ラウンドテーブル・ディスカッション報告
  - ・学生ポスターセッション報告1・2

## [第2部]

## ◇ 意見交換

- 1)シンポジウム以外の成果
  - ・ダブルディグリープログラム調印
  - ・各部局としての成果と今後の展開
- 2)シンポジウムをふり返って(改善点など)
- 3)次回の本学でのシンポジウム開催に向けて

※「チェンマイ大学及び香川大学との交流の経緯について」は別紙を参照ください。



## ➤ 問い合わせ先

香川大学 国際グループ 藤川

TEL : 087-832-1178 FAX : 087-832-1192

E-mail : sorrygase@jim.ao.kagawa-u.ac.jp

## チェンマイ大学及び香川大学との交流の経緯について

香川大学は、国際社会で広く活動できる人材を育成するとともに、幅広い分野での共同研究・事業を展開することにより、国際社会の発展に貢献するという本学の理念に基づき、世界各国の大学との間で学生交流及び学術研究面での交流を進めております。とりわけ東南アジア諸国は、社会・経済の成長発展が著しく、これらの国々との友好・連携を深めることは、本学の国際的な貢献や人材育成を図る上で、大きな成果につながるとの観点から、農学部、工学部との交流の深いチェンマイ大学を東南アジアにおける中核拠点大学とし、相互開催によるシンポジウムを行ってまいりました。

この度、第3回目の国際シンポジウムをチェンマイ大学において開催し、同時に、両大学の学生が相互に留学しやすい環境を整備するため、**両大学の学位取得を目的とした学生交流を推進する包括的な協定(ダブルディグリー協定)**を香川大学として初めて締結しました。

(これまでの経緯)

1. 1990年、タイ王国チェンマイ大学との間で、学術交流協定を締結
2. 1993年、国際協力事業団(現 JICA)のプロジェクトとして、チェンマイ大学の植物バイオテクノロジー研究を三重大学とともに3大学で共同実施
3. 2003年、国際協力機構(JICA)の技術プロジェクト事業として、北部タイ省農業適性技術に関する研究を三重大学とともに3大学で共同実施
4. 2007年12月、第1回目の共催シンポジウムをチェンマイ大学において開催。本学から、45名の教職員・学生が参加。両大学間の学術交流や学生交流の一層の発展のため、共通課題の解決に向けた連携協力について決定。
5. 2008年10月、第2回目の共催シンポジウムを香川大学において開催。チェンマイ大学から教職員・学生併せて43名が参加。国内からは本学をはじめ三重大学、愛媛大学、高知大学から教職員・学生併せて約140名が参加。

(第3回シンポジウム)

2010年8月24日~26日の間、タイ王国チェンマイ大学に於いて、第3回共催シンポジウムを開催。香川大学からは、一井学長はじめ46名の教職員、学生が参加。

同時に、チェンマイ大学と香川大学とのダブルディグリー協定の調印を行い、両大学の学位取得を目的とした学生交流を推進することについて確認。

また、シンポジウム 2 日目は、**Field Trip** が開催され、日本での退職後、タイ・チェンマイ地域で生活を送る日本人の生活状況、タイの高齢者の生活状況などについて視察し、意見交換を行った。

なお、今回は、2 年後に香川大学に於いて、第 4 回チェンマイ大学及び香川大学との共催シンポジウムが開催される予定です。

(参 考) ダブルディグリー制度

日本の大学と海外の大学との学生交流を活発化するために、関係する大学間で教育課程の実施や単位互換等について協議し、相互の大学から派遣する学生が国内外両大学の学位取得を可能とする制度。

以 上